胃がん検診（金沢市すこやか健診）胃内視鏡検査説明・同意書

1. 検査目的

胃がんを早い時期に発見することを目的に行われます。

2. 検査方法の選択

当院では、内視鏡を口から挿入する経口内視鏡と、鼻から挿入する経鼻内視鏡のいずれかの選択が可能です。
鼻腔（びくう）の広さには個人差があり、経口内視鏡に変更する場合もあります。

経口内視鏡で過去につらい思いをした方、はじめて経口内視鏡検査を受ける方は、
鎮静剤（静脈投与し一時的に眠った状態にする薬）を使用することも可能です。
内視鏡検査時の鎮静剤を使用した場合には、 **鎮静剤使用料金　1，000円（税込）** を設けさせていただいております。

※ 鎮静剤を使用した場合、使用する薬剤により検査終了後は30分～1時間ほど休んでいただく必要があります。
　当日は自動車、バイク、自転車等の運転はできませんのでご了承ください。
※ 義歯のある方は安全のために検査の前にはずしていただいています。
　ぐらついている歯はまれに取れることがありますので、あらかじめお申し出ください。
※ マウスピースを使用するため、検査前の口紅の使用はお控えいただけますようお願いいたします。

3. 精密検査

当検診では病変を疑われる所見を認めた場合、診断を確定する目的でその一部を採取する検査（生検）を行う場合があります。
生検を行った場合、検査料金として **約4,000円程度** が追加で必要となります。
また、ピロリ菌検査を行った場合は **約2,000円程度** の追加料金が必要となります。
なお生検およびピロリ菌検査はいずれも保険診療となります。

4. 偶発症について

内視鏡検査では偶発症が一定の頻度で発生します。この検査では下記が主なものです。

1） のどの麻酔によるアレルギー・ショック
2） 内視鏡操作によって起こる粘膜腫瘍・出血・穿孔など
3） 鎮静剤による血圧低下、呼吸抑制

日本消化器内視鏡学会が調査した全国調査（2019年～2021年）によるとその頻度は偶発症が0.044％でした。
偶発症が生じた場合には、医師の判断のもと適切に対応いたします。必要に応じて、さらに高度な治療が必要と判断された場合には近隣の医療機関へ搬送のうえ、連携して対応いたします。

上記の内容について説明を理解したうえで

□ 経口（けいこう）内視鏡検査を 希望する　　□ 経鼻（けいび）内視鏡検査を 希望する

※経口内視鏡をご希望の方のみ下記にチェックを入れてください。

□ 鎮静剤を 希望する　　□ 鎮静剤を 希望しない

令和　　年　　月　　日　　氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿

緊急連絡先 氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿

続柄（　　）連絡先：＿＿＿＿＿＿＿＿

検査後　腹痛、嘔吐、吐血、下血（黒色便）など何か異常があれば直ちにご連絡ください。 小池病院　TEL：076-263-5521

※裏面もご記入ください